News Release

ハウス食品グループ本社株式会社

2026年11月16日

ハウス食品初のカレー缶が登場！自動販売機限定で販売
「牛バラ肉がゴロッと入ったビーフカレー缶」
「鶏手羽元が丸ごと入ったバターチキンカレー缶」
2026年11月16日（月）より数量限定でテスト販売開始

ハウス食品株式会社は、ハウス食品初の家庭用缶詰カレー製品となる「牛バラ肉がゴロッと入ったビーフカレー缶」、「鶏手羽元が丸ごと入ったバターチキンカレー缶」を2026年11月16日（月）から埼玉県、高知県、宮崎県で自動販売機の管理・運営事業者（オペレーター）が取り扱いを決定した一部の自動販売機にて、数量限定で順次テスト販売いたします（※1）。日々の生活動線の中で、カレーとの新しい出会いをお届けしたいという思いから開発した、自動販売機限定の製品です（※2）。ビーフカレーには大きくカットした牛バラ肉を約85g以上（※3）、バターチキンカレーには鶏手羽元を丸ごと2本使用し、いずれも肉の存在感と食べ応えを楽しめるカレーに仕立てました。内容量は1.5人前の290g。オープン価格（税別参考小売価格787円）。

（※1） 取り扱いの有無や販売開始時期は、自動販売機によって異なります。また、販売エリアは今後拡大予定です。
（※2）販売期間：2027年6月末まで。以降他チャネルでの展開の可能性があります。（※3）充填時の肉量



■特徴

(1) 自動販売機でしか出会えない、ハウス食品のカレー缶

本製品は、埼玉県、高知県、宮崎県の一部の自動販売機で購入できる数量限定製品（※1,2）です。**飲料購入が中心の自動販売機で、“思いがけずカレーと出会う”そんな新しいカレーとの接点を提案します。**購入後はお持ち帰りいただき、缶からカレーを耐熱容器に移して電子レンジで加熱するか、鍋に移して温めてお召し上がりいただく仕様です。

(2) ゴロッとした牛バラ肉と丸ごとの鶏手羽元、1.5人前の食べ応えが楽しめる2種

2品とも、内容量290gと1.5人前のサイズになっており、食欲を存分に満たせます。缶ならではの広い充填口と硬さを活かして、レトルトパウチでは崩れやすい大きな具材を使用し、それぞれの肉の特徴に合う味わいに仕立てました。

＜牛バラ肉がゴロッと入ったビーフカレー缶＞
大きくカットした牛バラ肉を約85g以上（※3）使用しています。玉ねぎの甘みとチャツネの甘酸っぱさを活かし、牛バラ肉のおいしさを楽しめる味わいです。

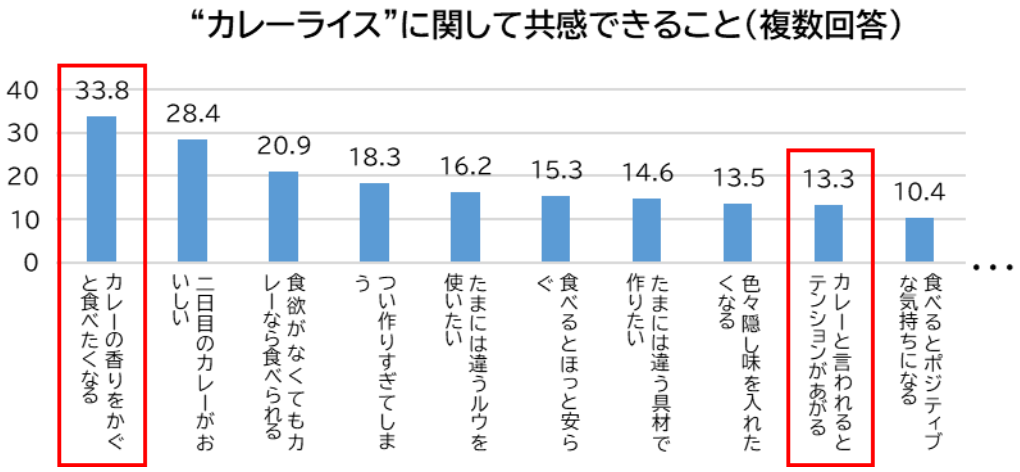
＜鶏手羽元が丸ごと入ったバターチキンカレー缶＞
鶏手羽元を丸ごと2本使用しています。バターと生クリームのコクにトマトをバランスよく合わせ、鶏手羽元のおいしさを引き立てる、まろやかな味わいに仕立てています。

■開発の背景とこだわり

① カレーとの偶然の出会いを生み出す、自動販売機という新たな接点

自動販売機は、スーパーやコンビニエンスストアとは異なり、買い物を目的としていない時にも、日々の生活動線の中で製品と出会える特徴があります。そこで、自動販売機と生活者との接点の多さに着目し、この度カレーとの新しい出会いを生み出すチャネルとして捉えました。

WEB調査（※4）でカレーライスに関して共感できることを調査したところ、「カレーの香りをかぐと食べたくなる」が33.8%、「カレーと言われるとテンションが上がる」が13.3%となっており、香りや言葉など、ふとした瞬間にカレーを食べたい気持ちが呼び起こされることが伺えます。この調査結果より、カレーを買うために売り場を訪れた方だけでなく、日常の中で偶然カレーを目にした方にも「カレーを食べたい」と感じていただくきっかけをつくりたいと考え、自動販売機での販売に至りました。



（※4）ハウス食品㈱調べ（2024年11月、全国の20～79歳男女、直近6ヶ月ルウカレー購入・調理者、n =6,000、WEB調査）

② 自動販売機で目を引く、分かりやすいパッケージ

本製品は、飲料が並ぶ自動販売機の中でも思わず目に留まり、ひと目でカレーだと分かることを重視してパッケージを設計しました。カレーライスの写真と、ゴロッとした牛バラ肉や丸ごとの鶏手羽元を印象的に配置し、肉の存在感と食べ応えが直感的に伝わるデザインにしております。

自動販売機を日頃から利用する方だけでなく、通勤や外出の途中で偶然目にした方にも「カレーを食べたい」と思い出していただくことを目指しました。食べ応えのあるカレーを楽しみたい時はもちろん、賞味期限が製造後1年以上あるため、ご自宅のストック（常備食）としてもおすすめです。

■製品概要

●製品名　：「牛バラ肉がゴロッと入ったビーフカレー缶」
　「鶏手羽元が丸ごと入ったバターチキンカレー缶」
●内容量　：290g
●価格　：オープン価格（税別参考小売価格 787 円）
●発売日　：2026 年 11 月 16 日（月）より順次展開
　※数量限定テスト販売、自動販売機オペレーターが順次展開
●発売チャネル　：自動販売機限定（2027 年 6 月末まで。以降他チャネルでの展開の可能性があります。）
●製品ページ　：URL: https://housefoods.jp/products/catalog/cat_1,ret,curry,currycan.html

【報道関係各位のお問い合わせ先】
ハウス食品グループ本社広報・ＩＲ部　０３（５２１１）６０３９
【お客様からのお問い合わせ先】
ハウス食品お客様相談センター　０１２０（５０）１２３１